

無∞限∞大

鳳高校 74 期生学年通信
(第 11 号) 2020/12/
二年次学年通信編集係

今年も残すところあとわずかです。来年に向けて準備をしていますか。何からすればよいのかわからない、という人は、まず、今年一年を振り返りましょう。その中で、自分にできたこと、できなかったことが見えてくると思います。そのためにも、まずは、考査講評を確認してみましょう。

第四考査講評

長文読解

第4考査の学年平均は61.1点で第3考査より4点ほど落とす結果となった。

今回、和訳問題を2問出題したが、「それらしく」訳せていても、減点になっている答案もある。その文を和訳の問題にしているには理由がある。単語、語法、文法、そして文章全体の中での流れをつかんでいるかを出題者は求めているのだ。「人工的な光」を「人口的な光」と書くなどの初歩的なミスも顕在した。

また、適切な動詞を選ぶ、動詞の形を変える、というのも大きく点数を落としたところである。その動詞の意味、文法的に必要なとされる形の把握が不十分であったからであろう。

大問 E は Exercises からの出題であったが、おおむねよくできていた。できるところからしっかり準備した結果であり、大いに評価したい。

物理

平均点が第3考査よりも低く残念な結果になっていますが、前回の講評で指摘した有効数字や単位の間違いで減点されている生徒は減っているようです。ただ、(これはずっと指摘していることですが) 公式の暗記のみの表面的なものではなく本質的な現象を理解してください。基本事項の確認も十分ではないようです。語句を記述する問題が5問ありましたが正答率はいずれも7割前後です。

少々難しい問題にも取り組んでみましょう。正答者がいなかった5(3)ですが授業内で扱った問題です。小テストの問題も出題されていますが正答率は高くなっていません。「見たことのない問題は出ない」と常に言っています。前回と同じアドバイスになりますが、同じ問題でも計算も含めて繰り返し問題を解くことをお勧めします。似たような問題だからと言って計算を省くことなく取り組みましょう。

現代文

80字の記述問題を課した。字数が多くなると空欄が目立つようになるが、記述問題には「部分点」がある。要点を意識して解答を作ること、何点かは入るはずである。あきらめることなく取り組んでもらいたい。また、問題の指示を正確にとらえることを心掛けたい。記述問題については、「聞かれていること」を答えなければ、点数にはならない。問題の指示を正確にとらえた解答になっているかを見直しの際に確認してほしい。

その他、選択肢の問題では「選択肢の誤りの部分を指摘する」ことができるようにしておこう。なんとなく選んだものが正解だった、というのでは実力がついていないとは言い難い。いずれにしても積極的に本を読み、問題集を解き、文章読解に慣れるようにしよう。以前にも伝えたが、国語の力は地道な習慣の積み重ねで身につくものである。

古典

古文・漢文の双方について言えることですが、重要語句・文法句法は必ず復習し、覚えておきましょう。使用頻度が高く、誤解しやすいものほど、重要度が高くなります。少なくとも、教科書で出て来たものは、その単元を学ぶ時点で定着させていけば、後々の負担が少なくなると思います。

古文については、敬意の方向がとらえられるようにしましょう。そのためには、場面の状況を正確に把握することが大切です。つねに「今、誰が、何をしているのか」を意識して読むようにしましょう。そうすることで、人物関係が理解できるようになるはずですよ。

漢文については、「声に出して読む」ことをおすすめします。今回も「ひらがなで書き下しをする」という出題がありました。普段から声に出して読む練習をしていれば、何のひっかけもなく解けていたはずですよ。よく言われますが、読めない言葉は書けないですし、わからないままになります。

評論文講読

「現代の都市生活では、自らの欲望が実は社会によって形成、誘導されているものであること」「(誰か)の欲望を模倣する」「貨幣と言語は、モノとして在りつつ、モノを超えたメタ的な性格を持つこと」「記号(言語)は関係の網の目にすぎないこと」「(貨幣と言語)」「母語の外部に出る＝外国語を学ぶ、その意味が本当に問われていること」「(国境を超える言葉)」「母語によって『人間』になるが、居心地の良い母語の世界を出る苦痛を引き受けるものがまた『人間』だということ」「(他者の言葉)」というふうに、現代思想のエッセンス的なところをたどってきました。テストを終えて、最後まで解き切れていない人が予想より多いところを見ると、内容も量もこなさきれていないのかなと思います。予習、授業から始まって、何度も読む機会があります。論旨の展開が「自分で言える」くらい、読み込んでください。格闘した文章が増えていくと、確実に「読解力(読んで考える力)」が付きます。「現代思想ベーシック」が身につけば、現代を生きる一つの道具、目に見えない何かと闘う武器を手に入れることができます。

3学期はまた異なるテーマに取り組みます。常識的な考えを引きはがして、新たな視野を手に入れてください。定期テストの要求水準は、3回の試験でもう理解できたと思います。最後まで解き切る準備をすることが、予習、授業から始まっています。

今後の予定

- 12月29～1月4日 冬休み(登校禁止期間は3日まで)
- 1月5日(火) 全校集会(放送にて)・課題考査(1日目)
- 6日(水) 課題考査(2日目)
- 7日(木) 月1～7

今年も1年間、
お疲れさまでした！
みなさん、よいお年を！

